

〔曲名〕 Festa di Citta

町の祭典

〔曲種〕 Sinfonia

序曲

〔作曲者〕 Vittorio Filippa

ヴィットリオ・フィリッパ

〔編曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

作者は前曲作者ジュゼッペの息子で父に贈られている。

思うに父の「田舎のまつり」に対して構想されたものでおかしな言い方であるが親子による姉妹作とも云うべき作品である。

本曲は五年ほど前に吹奏楽から初めて編曲したもので既にあちこちで上演され実験ずみのもの。

「田舎のまつり」よりは演奏技術も内容も稍（やや）難しさを加えているが極めて解り易い。

マンドリン楽興隆時フランス作家のものに本曲と同巧異曲のものが沢山あり、マンドリン楽の普及には大いに役立ったが、

弾いたり聞いたりしたあとの後味にやはりイタリアのものに一日の長があると思うのは私の僻目であらうか。

初めの方に出てくるマンドロンチェロの主奏はマンドラで代奏されても構わない。

速度の早い部分で初歩者は走り勝ちになり易いが速くとも安定した早さで運ぶことが大切で前ころびの演奏になると甚だ安ッぽくなる。

イタリアマンドリン百曲選第8集より